

	作成者：田中宏樹・高橋潤				
科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態	
Webマーケティング/ライブ配信応用		ネット動画クリエイター学科/2年	2025/前期	演習	
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員	
90分	45回	6単位（90時間）	必須	田中宏樹・高橋潤	
授 業 の 概 要					
これまでに学んだSNSをはじめとするWebマーケティングに必要な知識や手法を活用して、提示する課題について解決方法を企画、制作、発信し、その効果を分析しPDCAサイクルを実務として行う。					
授業終了時の到達目標					
実際の発信などを通して、制作スキルの向上、PDCAサイクルを身につけ、より良い情報発信方法を身につける					
実務経験有無	実務経験内容				
有	官公庁、企業など、Webコンサルティングを行う				
時間外に必要な学修					
回	テ ー マ		内 容		
1～3	課題①取組内容発表		Google資格の取得課題・グループワークテーマ発表		
4～6	課題①企画		課題設定・企画策定		
7～9	課題①制作・実施		課題制作・実施		
10～12	課題①分析・制作・実施		結果分析・課題制作・実施		
13～15	課題①分析・制作・実施		結果分析・課題制作・実施		
16～18	課題①分析・制作・実施		結果分析・課題制作・実施		
19～21	課題①結果発表		課題の取り組み成果発表		
22～24	課題②取組内容発表		お題発表（商品・4校ごちゃまぜ）		
25～27	課題②企画		グループに分かれて企画制作		
28～30	課題②構成策定		スケジュールなど構成を策定		
31～33	課題②課題制作		企画・進行スケジュールに沿って撮影		
34～36	課題②課題制作		企画・進行スケジュールに沿って撮影		
37～39	課題②課題制作		企画・進行スケジュールに沿って撮影・編集		
40～42	課題②課題制作		企画・進行スケジュールに沿って撮影・編集		
43～45	課題②発表		制作物をグループごとに発表		
教科書・教材			評価基準	評価率	その他
オリジナルスライド			ルーブリック	40.0%	
			小課題	30.0%	
			期末課題	30.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
総合動画実務Ⅱ		ネット動画クリエイター 学科/ 2年	2025／前期	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	150回	20単位（300時間）	必須	田頭潤一/若戎明彦
授 業 の 概 要				
講義及び演習を通して動画制作の流れ「企画・撮影・編集・発信」を習得する。 テーマに沿った動画を制作できるようスキルを身につける。				
授業終了時の到達目標				
動画制作の一連の流れを習得。 クライアントの意図を汲み取り動画を制作できるようになる				
実務経験有無		実務経験内容		
有		フリーランス動画クリエイターとして企業の動画やブライダルカメラマン、 空撮など動画制作に携わっている		
時間外に必要な学修				
動画制作ツール、デザインツールを復習として操作して作業に慣れる。				
回数	テ ー マ		内 容	
1～7	産学連携作品の再確認と添削・修正		他者作品の確認・意見交換。ブラッシュアップ	
8～10	ポートフォリオ作成		企画、撮影、編集、発信方法	
11～17	産学連携作品の再確認と添削・修正		他者作品の確認・意見交換。ブラッシュアップ	
18～20	ポートフォリオ作成		企画、撮影、編集、発信方法	
21～60	課題制作		企画、撮影、編集、課題発表	
61～100	動画コンテスト作品制作		動画コンテスト作品の企画、制作・発表	
101～150	課題制作		企画、撮影、編集、課題発表	
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
オリジナルテキスト 教本		課題・提出物 中間テスト・期末テスト	50.0% 50.0%	

作成者:

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
総合動画実務Ⅲ		ネット動画クリエイター学科 ／2年	2025／後期	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	90回	12単位（180時間）	必須	田頭潤一
授 業 の 概 要				
講義および演習を通して、動画制作の一連の流れ「企画・提案・撮影・編集・発信」を習得する。 クライアントワークをはじめ、テーマに応じた様々な動画を制作することで、動画制作スキルを身につける。				
授業終了時の到達目標				
・ 動画制作の一連の流れ「企画・提案・撮影・編集・発信」を習得する ・ クライアントの意図を汲み取り、的確な動画制作をし、動画の制作力を高める				
実務経験有無	実務経験内容			
有	フリーランス動画クリエイターとして企業の動画やブライダルカメラマン、 空撮など動画制作に携わっている			
時間外に必要な学修				
回	テ ー マ	内 容		
1-30	課題制作①	企画、制作、発表を実施する		
31-60	課題制作②	企画、制作、発表を実施する		
61-90	課題制作③	企画、制作、発表を実施する		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
オリジナルスライド		課題	100.0%	

作成者：

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
卒業制作		ネット動画クリエイター学科／2年	2025／後期	演習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	105回	13単位（210時間）	必須	若戎昭彦
授 業 の 概 要				
テーマに沿って個々にクライアント及び目的・ターゲットを設定 コンセプト・企画を立案し、動画、Webサイトなどを制作・発表				
授業終了時の到達目標				
テーマ&タイトルに沿った企画・制作・プレゼンテーション				
実務経験有無	実務経験内容			
有	メジャーミュージシャンのMV制作に多数携わる。			
時間外に必要な学修				
回	テ ー マ	内 容		
1～9	テーマの確認・思案 企画検討・立案	テーマをもとにクライアントを設定 目的・ターゲットを思案し、企画検討・立案		
10～19	企画コンセプト検討・開発	コンセプト開発及び動画の企画検討（アイデア出し）		
20～103	作品制作	作品制作		
104～105	作品制作	作品発表のプレゼンテーションを実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
オリジナルスライド		作品内容 プレゼンテーション	80.0% 20.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅲ		ネット動画クリエイター 学科/ 2年	2025／前期	実習
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	田中 勇輝
授 業 の 概 要				
・卒業後の社会人生活において十分に活躍できるよう、知識・スキル・精神等の人間力を高める。 ・就職活動に必要な知識・スキルを身につけ、職場や社会で求められ、貢献できる人を育てる。 ・仕事や日常生活において、適切に人と関わることのできる心やコミュニケーションスキルを見につけ、向上させる。				
授業終了時の到達目標				
・社会人生活に向けて新たな目標を確立し、知識・技術の習得、資格取得などの準備を自ら意欲的に行なっている。 ・自分の進む社会に向けて、これまでに身に付けた知識・技術を継続的に研鑽し、新たな分野の学習を始めている。 ・他者の気持ちや考え方を受け入れる態度を持ち、他者と共に社会に貢献しようとする意欲・姿勢である。				
実務経験有無	実務経験内容			
有	国内外のアーティストのコンサート・音楽番組の制作に多数携わる。また、金融コンサルタント業、大手通信事業者の店舗管理業務にも携わる。			
時間外に必要な学修				
・学習内容の復習 ・学習内容を就職活動・実生活にて実践				
回	テ ー マ	内 容		
1	企業からの生の声	・卒業生の内定先企業からの生の言葉		
2	顧客対応～名刺交換	・名刺交換・紹介の仕方・フォローについて		
3	ビジネス文書～社内文書	・社内文書と社外文書の違い・社内文書の基本		
4	演習～社内文書	・与えられた内容を社内文書として作成		
5	ビジネス文書～社外文書	・社外文書の基本		
6	演習～社外文書	・与えられた内容を社外文書として作成		
7	ビジネス文書～メールやはがき	・ビジネスメール・はがきや封書での対応		
8	テーブルマナー	・日本料理・西洋料理・立食パーティ		
9	冠婚葬祭～結婚披露宴	・結婚式と披露宴・祝儀と祝電・服装・受付・余興		
10	冠婚葬祭～通夜葬儀	・通夜と葬儀・香典・服装・弔辞の振る舞い		
11	社会人常識マナー検定①	・社会人常識マナー検定 模擬問題①		
12	社会人常識マナー検定②	・模擬問題①の振り返りと確認		
13	社会人常識マナー検定③	・社会人常識マナー検定 模擬問題②		
14	社会人常識マナー検定④	・模擬問題②の振り返りと確認		
15	期末テスト	・期末テストの実施		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
配布プリント オリジナルスライド		提出物 期末テスト	70.0% 30.0%	

科 目 名		学科／学年	年度／時期	授業形態
社会人基礎講座Ⅳ		ネット動画クリエイター学科 ／2年	2025／後期	講義
授業時間	回数	単位数（時間数）	必須・選択	担当教員
90分	15回	2単位（30時間）	必須	田中 勇輝
授 業 の 概 要				
実践を通してコミュニケーション能力を上げる 就職活動の進め方を確認し、個人ガイダンスを実施する				
授業終了時の到達目標				
企業が求める社会性とコミュニケーション能力を持つ人材となり早期内定を目指す 明確な目標を設定し、達成に向けてのプロセスを考えることができるようになる				
実務経験有無	実務経験内容			
有	国内外のアーティストのコンサート・音楽番組の制作に多数携わる。また、金融コンサルタント業、大手通信事業者の店舗管理業務にも携わる。			
時間外に必要な学修				
回	テ ー マ	内 容		
1	目標設定	グループでコミュニケーション クラス目標、個人目標の設定		
2～ 3	オリエンテーション	コミュニケーションの定義 「話すこと」「聞くこと」		
4～ 7	ディスカッション	テーマに沿ってグループディスカッション ・社会人（新卒）とは ・働くとは		
8～ 9	一般常識問題	グループで一般常識問題にチャレンジ		
10～ 11	コミュニケーションの応用	プレゼンテーション		
12～ 15	目標設定	社会人としての目標を考える		
教科書・教材		評価基準	評価率	その他
オリジナルスライド		課題・レポート	100.0%	